

わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち

広報

# いわてまち

2024

5

令和6年

No.779

Iwate-machi Monthly Public Relations Paper



**【表紙】 沼宮内保育所ポスト清掃**

沼宮内保育所（松森幸子所長、園児59人）は4月19日、園児15人が沼宮内郵便局前のポスト清掃を行い、「ありがとう」の気持ちを込めて一生懸命磨きました。（関連記事9頁）

# 安心・安全を地域ぐるみで

## 春の全国交通安全運動・交通安全教室



のぼり旗作戦に参加し、国道4号線を通る運転手に安全運転を呼びかける沼宮内高の生徒



新入生に黄色い羽根を配布する高橋淳岩手警察署長



大町の交差点で道路横断の練習を行う沼宮内小の児童

4月6日から15日にかけて、春の全国交通安全運動が展開され、町内では町交通安全対策協議会(会長・佐々木光司町長が中心となって、地域の安全を守るさまざまな活動が行われました。

4月8日から23日にかけて、保育所や小中学校など12カ所で交通安全教室を実施。沼宮内小(山本一行校長、児童227人)では4月10日、町交通指導員が新1年生を対象に道路歩行について指導。同小からゆはず交流館までの往復約2キロを実際に歩きながら、児童は信号機のある横断歩道の渡り方や、通学路にある子ども110番の家の利用について確認しました。

また、一般・高齢運転者等の安全運転の励行を目的とした「のぼり旗作戦」を4月12日、町内3カ所で実施。町交通安全協会(瀬川実会長)や町交通指導隊(松村昭一隊長)、沼宮内高の生徒など参加者約200人は沼宮内・川口・水堀地区に分かれ、国道4号線を走るドライバーに交通安全のぼり旗を掲げ、安全運転とライトの早め点灯を呼び掛けました。



①緊張の面持ちで入学式に臨む川口小の新入生  
②式を終えてほっとした顔で退場する一方井小の新入生  
③沼宮内中では新入生代表の岩崎翔飛さんが誓いの言葉を述べた



**7校136人が入学**

春、新入学のシーズンを迎え、4月5日から9日にかけて町内7つの公立小中学校で入学式が行われました。

川口小(佐藤巨校長、児童108人)では5日、13人が入学。男子5人、女子8人のかわいらしい新入生たちは、先生に先導され緊張の面持ちで入場しました。式典では、一人ずつ名前を呼ばれると、「はい！」と元気な返事とともに、張り切って立ち上がりました。佐藤校長は新入生に「3つの『あ』を大事に、元気にあいさつをしましょう。あんげんに気をつけましょう。ありがとうを言いましょう」と笑顔で語りかけました。

町内の新入生は、小学校52人(昨年63人)、中学校63人(同85人)、沼宮内高21人(同34人)の計136人。期待に胸を膨らませ、新たな学校生活のスタートを切りました。

# 入学おめでとう

## 町指導隊瀬川実隊長が退任 新隊長に松村昭一氏が就任



松村昭一さん  
=横田=



瀬川実さん  
=上愛宕下=

### 隊員一丸で交通死亡事故ゼロを目指す

町交通指導隊長を7期14年間務めた瀬川実さん(79) =上愛宕下=が3月末で退任し、松村昭一さん(71) =横田=が4月1日、同隊長に就任しました。松村さんは昭和61年に町交通指導隊に委嘱され、川口班長や副隊長などを歴任。松村さんは「歴代の隊長が築いた交通指導隊の歩みを引き継ぎ、交通死亡事故ゼロを目指し、隊員一丸となって活動していきたい」と力を込めました。

52年間、町の交通安全に尽力した瀬川さんは「町の皆さんのため、隊員と協力しながらこれまで務めることができた。今後も、交通安全思想の普及・啓発活動を頑張ってほしい」とエールを送りました。

任期は令和8年3月31日までの2年間で、安心安全の町づくりのため、さらなる活躍が期待されます。

◎町内公立学校の児童・生徒数

学校名	入学者数	全校児童数	学校名	入学者数	全校生徒数	学校名	入学者数	全校生徒数
沼宮内小	31	227	沼宮内中	38	127	沼宮内高	21	77
川口小	13	108	川口中	14	64			
一方井小	8	70	一方井中	11	33			
小計	52	405	小計	63	224	合計	136	706

(単位:人)

※令和6年4月現在

# 町が薬代の助成開始



覚書を調印したさわやかクリニックの浮田昭彦院長④とオーロラ薬局沼宮内店の戸来菜摘薬局長④と佐々木光司町長

町とさわやかクリニック（浮田昭彦院長）、オーロラ薬局沼宮内店（戸来菜摘薬局長）の三者は3月27日、役場会議室で、無料低額診療事業調剤処方費助成事業に関する覚書

県内では初の取り組み

を取り交わしました。この取り組みは、経済的な理由で医療費の支払いが難しい「無料低額診療事業」に該当する人に対し、調剤処方費（薬代）の全額または一部を町が負担するもので、全国で11例目、県内で初の取り組みです。無料低額診療事業は、社会

福祉法に基づいて、経済的な理由で必要な医療を受けられない場合に、医療費を無料または低額にする制度ですが、院外で処方された薬代は助成の対象外となっていました。同クリニックでは平成22年10月から、同事業を行ってきましたが、特に糖尿病患者は、治療薬の高額な薬代を理由に相談が途切れたり、制度利用を諦める人が少なくありませんでした。こうした状況の改善のため、行政と病院、薬局などが協議を重ね、本事業の実現に至りました。

## 住みよい環境の実現へ

この制度を利用する同クリニックの患者に対し、隣接する同薬局で調剤を受け取った場合に、薬代を町が助成します。これまで経済的な理由で医療費の支払いが難しい人も、本年4月から安心して受診や服薬を続けることができます。

佐々木光司町長は「町として福祉の手を差し伸べることで実現できる、大きな一歩となった」と力を込めました。

# わたしたちが創るまちづくり補助金



「アトリエマルシェ」同補助金を活用して開催された（4月21日）

町は、未来へ向けた魅力的なまちづくりを目指し、地域の課題解決に向けて、町の皆さんが自ら創意工夫して取り組むまちづくり活動に対し、補助金を交付します。

## 対象となる事業は？ 以下の要件をすべて満たすことが条件です

- 1) 特定の人だけでなく、公益を目的とするものであること。
- 2) 地域課題の解決が図られるもの、または地域振興に寄与するものであること。
- 3) 町総合計画の施策に沿って提案されたものであること。
- 4) 将来にわたり継続した取り組みとすること。

## 補助金額は？ ハード・ソフト・地区公園管理 事業によって変わります

- 【ハード事業】補助上限額：90万円  
地域の特性を生かし、地域の活性化につながる新規のハード事業（地区公園整備、名所の景観整備など）
- 【ソフト事業】補助上限額：20～100万円（※補助対象事業費によって変わります）  
地域を盛り上げ、多くの人が参画する機会を創出する事業（地域住民の手で新たなイベントを開催したいなど）
- 【地区公園等管理事業】補助上限額：6万円  
自ら考え実践する地域づくり事業費補助金で整備した公園等の維持管理事業

## 申請方法は？ 次の書類を用意して企画商工課まで提出してください

交付申請書のほか事業計画書、収支予算書、その根拠資料（見積書等）、申請団体の活動内容がわかる書類等を提出してください。申請書類等は町ホームページからダウンロードするか、町企画商工課企画広報係に問い合わせください。

申し込み受付期間は、**令和6年5月31日（金）**までです。

その他、詳しいことはQRコードからご確認ください。



## 新採用職員を紹介

本年度新しく採用された4人の町職員を紹介します



うえやま こうだい  
上山 倅大  
(健康福祉課)



かざはり なおき  
風張 尚輝  
(農林課)



よしの ふみか  
吉野 文隆  
(健康福祉課)



うえの たくと  
上野 拓人  
(企画商工課)

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人たちを紹介し、あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

いつか  
どこかで

My Dream

私の夢  
No.415  
僕の夢



ゆうい 優姫さん めいか 明果さん  
(沼宮内小5年)

将来は看護師と料理人

「みんなを元気にしたい」と話す優姫さんの将来の夢は、看護師になること。看護師として働く大叔母の姿に憧れ、図書館で夢をかなえるための勉強をしているそう。からだを動かすことが大好きで、ネオホッケーと子ども塾に参加しています。おじいちゃんが作ったパイの包み焼きが大好きな明果さんの将来の夢は、料理人になること。料理人のおじいちゃんの姿に憧れ、家ではみそ汁担当をしているそう。小学校入学前から続けているピアノを発表会に向けて頑張っています。児童会執行部に所属する2人は、元気と積極性が持ち味。運動会に向けて、学校をけん引します。



お子さんの紹介  
なまえ(地区)  
保護者から一言

1歳児健診に来てくれたお子さんの  
かわいい笑顔を紹介します。



一戸鉄平さんの次女  
一戸 結来ちゃん(五日市)  
いっぱい食べて元気に  
育ってね!



中橋進さんの孫  
中橋 湊くん(東部)  
姉兄に負けず、明るく  
元気に育ってね!



三浦雄太さんの長女  
三浦 凜桜ちゃん(館)  
お兄ちゃんと仲良く、  
元気に育ってね!



宇戸田玲菜さんの長男  
宇戸田 優生くん(一方井)  
元気に育ってね。



田村智也さんの次男  
田村 啓友くん(一方井)  
友達たくさん作ってね



千葉雄大さんの長男  
千葉 湊志朗くん(土川)  
健康で大きく育って  
ね!



農協ならではの魅力

おの であら あやか  
小野寺 礼佳さん(24)  
=盛岡市=

【プロフィール】  
松園中学校、盛岡農業高校を平成30年3月  
に卒業後、同年4月から新岩手農業協同組合  
に勤務。血液型AB型、いて座

礼佳さんは平成30年4月に新岩手農業協同組合に就職し、東部営農経済センターの米穀園芸課に所属。畜産課を経て、米穀園芸課6年目を迎えた本年は水稻を担当。農業倉庫の管理や米の買入れ・検査の業務をする礼佳さんは「消費者では知りえない出荷までの裏側を知れるのが魅力」と語ります。礼佳さんの趣味は音楽鑑賞で、東京へライブを見に行くのが好きと笑顔を見せます。理想の男性は「友達みたいな気を使わない人」とほほ笑む礼佳さん。今後は「関西や沖縄に旅行に行ってみよう」と思いを馳せていました。

ヤング  
散歩  
No.360



①トラクターの自動操舵で、まっすぐ畝が形成されている  
②ドローンで薬剤を均一に散布をしている

Topic 01  
スマート農業機械の実演会  
作業省力化の可能性を探る

町スマート農業研究会(府金秀一会長、会員21人)は4月10日、一方井の畑で自動操舵技術等現地実演会を行いました。実演会は、スマート農業の理解促進や技術の普及を目的に初開催され、野菜や葉たばこ農家など約50人が参加。農機具販売メーカーなどの実演を見学、体験しました。自動操舵が標準装備されたトラクターや、腰への負担を軽減する「アシストスーツ」、スマートフォンと連動した「水位センサー」や「給水ゲート」など、計11点のスマート農機具が披露されました。府金会長は「時代の流れとともに農業も進化している。スマート農業を使いこなす姿を見せることで、次の世代につながる」と声を弾ませました。町では、令和3年度からスマート農業機械の導入に助成を行っており、関係機関と連携しながら、スマート農業の普及を進めています。

Topic 02  
大学生企画健康セミナー  
環境負荷低減の料理学ぶ



大学生と調理方法を確認する推進員

町食生活改善推進員協議会(埜崎富江会長)は4月6日、川口公民館別館で研修会を行いました。推進員24人と盛岡大学栄養科学部の学生10人が参加。当研修会は、大学生が主体的に企画したもの。学生が自ら資料を作成し、講師として「健康と環境の両者に配慮した食生活の実践方法」と題し、講話を行いました。また、「おやさい食堂カラコマ」の三浦聖貴さん(盛岡市)を講師に迎え、「環境負荷を考慮した適塩料理」としてSDGsに配慮した、肉を使わない、野菜の皮まで使用する調理実習を行い、車麩のカツや高野豆腐の酢豚風、長イモの皮を使ったシャキシャキきんぴら、長イモのポタージュの4品を作りました。埜崎会長は「料理をしているのにゴミが出ない。SDGsと言われる時代。若者が着目して活かしてくれるのはありがたい」と語りました。

気 ○町スポーツ少年団結団式 ▼4月13日  
もち新たに活躍誓う

町スポーツ少年団結団式は4月13日、町スポーツ文化センター「森のアリーナ」で開催され、6少年団93人が入団しました。当日は各スポ少の団員や保護者、指導員ら約150人が参加し、各団長は水賀美正弘町スポ少本部長に入団を報告。いわて剣道スポ少の築場瑚乃華さんは「指導して下さる監督、コーチの教を大切に、精一杯練習に打ち込み、最後まで諦めずに戦います」と活躍を誓いました。式終了後には、シャトルランなど体力測定を実施。心身を鍛えるスポーツ少年団活動が今年も本格的にスタートしました。



誓いの言葉を述べるいわて剣道スポ少の築場瑚乃華さん



買い物客に犯罪被害防止を呼びかける参加者

犯 ○春の全国地域安全運動 ▼4月9日  
犯罪被害防止を呼びかける

安心して暮らせる町づくりに向け、春の全国地域安全運動(4月6日～15日)が展開され、啓発活動開始式が4月9日、道の駅「石神の丘」で行われました。当日は、町防犯協会(武田茂会長)や岩手警察署(高橋淳署長)など約20人が参加。関係機関が一丸となって、地域の安全を守ろうと氣勢を上げました。式終了後は、参加者は町内3つのスーパーに分散。買い物客に啓発物品を手渡し「特殊詐欺に気を付けましょう」、「出かけるときは鍵をかけましょう」などと犯罪被害防止を呼びかけました。



岩手警察署で指定書が交付された今松貢会長(下段④)

鍵 ○今松自治振興会 ▼4月15日  
かけモデル地区に指定

鍵かけモデル地区指定書交付式は4月15日、岩手警察署で行われ、高橋淳署長から今松自治振興会(今松貢会長)に指定書が交付されました。鍵かけモデル地区は、岩手警察署管内3市町から1地区ずつ選出。鍵かけ習慣の促進を目的とし、モデル地区内で防犯講習会などを実施します。指定期間は、令和6年4月15日から令和7年3月31日まで。今松貢会長(49)は「農家が多く、在宅していても鍵かけの習慣があまりない。啓発ステッカーなどを購入し、地域の防犯に努めたい」と決意を述べました。

ぴ ○沼宮内保育所「ポスト清掃」 ▼4月19日  
かぴかになあれ!

沼宮内保育所(松森幸子所長、園児59人)の5歳児15人は4月19日、沼宮内郵便局でポスト清掃を行いました。この活動は、4月20日の郵政記念日に合わせ毎年実施。当日は、園児が感謝の気持ちを込めて、布で郵便ポストをていねいに拭きあげ、カラフルな紙のリースで飾り付けました。また、園児は保護者宛てに書いたはがきを投函。阿舍利愛柚さんは「いつも頑張ってくれているポストがきれいになってよかった。飾り付けをして可愛くなった」と満面の笑みを浮かべました。



元気にポスト清掃をする園児

災 ○(株)ダスキン盛岡と協定締結 ▼3月28日  
災害時に備えて対応を強化

(株)ダスキン盛岡(盛岡市)と町は災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定を締結し、締結式は3月28日、役場会議室で行われました。この協定は町内で災害が発生、または発生するおそれがある場合、相互に協力して住民生活の早期安定を図ることを目的に締結。避難所に必要な機材を優先的に提供、運搬する内容となっており、スムーズな物資供給が可能となります。この協定は、県内では盛岡市、紫波町に続いて3件目の締結。万が一の災害に備えた対応強化につなげていきます。



協定を締結した(株)ダスキン盛岡の佐藤薫代表取締役社長④と佐々木光司町長

地 ○町保健推進員を委嘱 ▼4月5日  
域をつなぐ健康づくり

町保健推進員の委嘱状交付式は4月5日、町総合開発センターで行われ、127人に町長から委嘱状が交付されました。任期は3年間で、健診の普及啓発や健康づくりのために地域と行政をつなぐ役割を担います。また、保健推進員として長年貢献されている5人に町保健推進員協議会長表彰が行われ、斉藤友子さん=駅通=が受領しました。

▽30年表彰 千葉充江、斉藤友子 ▽10年表彰 千葉詳子、岩崎美枝子、外川牧子(敬称略)



会長表彰を受領する斉藤友子さん

相 ○町傾聴ボランティア「おひさま」 ▼3月26日  
手の思いに寄り添う傾聴

町傾聴ボランティア「おひさま」(沢口利江代表、会員16人)は3月26日、ゆはず交流館で150回目の定例会を開きました。同会は、平成23年の設立当初から相手の言葉や感情に耳を傾け、思いを受け止めようとする傾聴活動を継続して実施。健康いきいきサロンを訪問するなど、地域に根ざした傾聴活動を行っています。沢口代表(65)は「抱えている悩みを、言語化して話すことが大切。相手の心に寄り添う傾聴活動を通じて、心が楽になる人が少しでも増えてくれたらうれしい」と話しました。



定例会に参加した会員の皆さん

そ ○一方井小「田んぼアート」 ▼4月16日  
それぞれの思いを図案に描く

一方井小(石川和広校長、児童70人)の5年生16人は4月16日、田んぼアートの図案を発表しました。同地区の田んぼアートは、同小の児童が考案した図案を基に作成。児童は当日、一方井を代表する輪台城や、干支の辰、町のPRキャラクターのたまなぼうやにかぶとをかぶせた様子など、それぞれの思い・個性が詰まった図案をプレゼンしました。図案は、田んぼアート実行委員会(千葉一幸会長)へ提出され、審査会を経て決定。田植えは6月12日に行われます。



田んぼアートのデザイン画を紹介した児童

問い合わせは、長寿介護課 地域包括支援センター ☎ 62 - 2111 (内線510、563)へ

# 医療

**休日当番医** 【受付時間】 9:00～17:00

日(曜) 町内当番医 近隣当番医

**5月**

3(金) 北上脳神経外科クリニック 八幡平市立病院

4(土) なし 八角病院

5(日) 佐藤整形外科クリニック

6(月) 岩手沼宮内クリニック

12(日) なし 八角病院・八幡平市立病院

19(日) 沼宮内地域診療センター

26(日) なし 八幡平市立病院

**6月**

2(日) 佐渡医院 八幡平市立病院

9(日) さわやかクリニック

16(日) 北上脳神経外科クリニック 八幡平市立病院

※5月4日、12日、26日は町内当番医がありませんので、近隣当番医をご利用ください。

## 当番医実施医療機関の電話番号

- 岩手沼宮内クリニック ☎61-2025
- 北上脳神経外科クリニック ☎61-3636
- 佐藤整形外科クリニック ☎68-7240
- 佐渡医院 ☎62-3211
- さわやかクリニック ☎62-2043
- 沼宮内地域診療センター ☎62-2511

## 近隣当番医の電話番号

- 八角病院(盛岡市) ☎019-682-0201
- 八幡平市立病院 ☎76-3111

県立中央病院附属

## 沼宮内地域診療センター

診療科 診療日 受付時間

内科 月～金曜日 8:30～11:30

外科 月～金曜日 8:30～11:30

**応援診療科(5月)**

脳神経外科 14日 12:30～14:30

※要予約

循環器(内科) 10、13、24、27日 14:30

※要予約

小児科 7、14、21、28日 8:30～11:30

10、24日 13:00～15:30

皮膚科 7、14、21、28日 13:00～15:30

整形外科 17日 8:30～11:00

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

# 子どもが急病のとき

## こども救急相談電話・こども夜間ケアダイヤル

子どもの病気、事故の対処や、応急処置を相談できる夜間の電話窓口です。

- ・子ども救急相談電話 午後7時～午後11時
- ・子ども夜間ケアダイヤル 午後11時～翌朝8時

【電話番号(どちらの時間帯も共通、年中無休)】

☎019-605-9000 または局番なしの#8000

※ダイヤル式回線電話、IP電話、PHSからは☎019-605-9000

## 診療時間外の受診

■軽い病気と思われる場合、休日の日中は休日当番医を利用ください。夜間は平日、休日問わず夜間急患診療所をご利用ください。

▽盛岡市夜間急患診療所 受付時間：午後7時～11時  
(盛岡市神明町3-29 盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080)

受診できる人は、なるべく日中の診療時間内に受診しましょう。

■症状が重い場合

【受診場所】 小児救急入院受入当番病院(下記予定表のとおり)

【対象】 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます。夜間は午後5時から翌朝9時までです。

日	月	火	水	木	金	土
			5/1 国立	2 中央	3 日赤	4 中央
5 国立	6 中央	7 日赤	8 国立	9 中央	10 中央	11 日赤
12 中央	13 中央	14 日赤	15 国立	16 中央	17 日赤	18 国立
19 中央	20 日赤	21 中央	22 国立	23 日赤	24 国立	25 中央
26 日赤	27 中央	28 日赤	29 国立	30 中央	31 中央	

QRコードからも  
当番病院を  
確認できます



【受付時間】 土曜は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時

【注意】 日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診してください。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。

日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください。

## 当番病院の連絡先

【中央】 県立中央病院 ☎019-653-1151

【日赤】 盛岡赤十字病院 ☎019-637-3111

【国立】 国立病院盛岡医療センター ☎019-647-2195

## 一人で悩まず相談ください

**岩手町  
こころの相談**

【開催日】 5月14日(火)(年6回開催)

精神科の医師に個別で、心の悩みを相談できます。

▶予約窓口：町健康福祉課  
☎62-2111(内線556)

【時間】 午後3時～5時(完全予約制)

【場所】 町保健センター

町傾聴ボランティア

【開催日】 5月13日(月)、27日(月)

毎月第2、第4月曜日(祝日の場合翌日)

【おひさまサロン】

【時間】 午後1時～3時

【場所】 プラザあい1階

※予約不要です。日頃の思いを話してみませんか?

▶町健康福祉課 ☎62-2111(内線564)

▶盛岡いのちの電話 ☎019-654-7575(正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで)

▶県精神保健福祉センター

☎019-622-6955(午前9時～午後6時)

▶男女共同参画センター相談室 ☎019-606-1762

家族、職場の悩み、交際相手や性別、性的指向(LGBT)に関する悩みなどの相談を受け付けています。

# 「シルバーリハビリ体操」で健康寿命を延ばしましょう

約4人に1人が介護認定

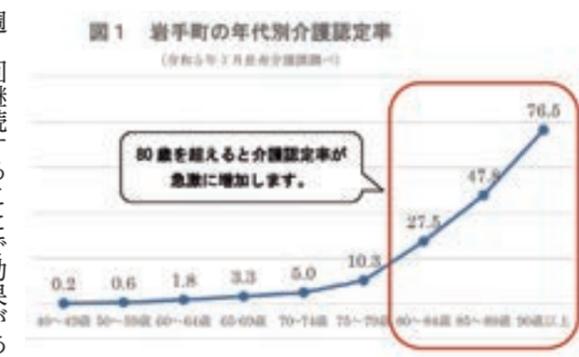
誰もがいつまでも住み慣れた地域で暮らし続けたいと願うものです。町における年代別介護認定率は図1のとおりです。年齢が高くなるにつれて認定率が高くなりますが、特に80歳以上では約2人に1人が介護認定を受けている状況です。そのため、早い段階から介護予防に取り組み、心身ともに自立して健康的に生活が送れる健康寿命を延ばすことが大切になります。

## 気軽にできるのが魅力

「いつでも・どこでも・ひとりでも」できる体操として考案されたのがシルバーリハビリ体操です。この体操は、年齢を重ねると関節の動きが悪くなりがちですが、筋肉を伸ばしたり動かししたりすることで、歩く・立つ・座るなどの日常生活を営むための動作の訓練を取り入れており、場所も時間も選ばずに気軽にできるというのが魅力の一つです。

## 週1回の体操で元気に

介護予防のためには、体操を



週1回継続することで効果があるとされています。

公民館で行っているシルバーリハビリ教室に参加し、体操を続けている人からは「杖なしで歩けるようになった」、「痛く上がらなくなった肩が、今は上がるようになった」など、元気を取り戻し喜ぶ声が聞かれています。

## 地区で体操教室を開催

町では、各公民館や健康いきいきサロンなどで、「シルバーリハ」の会員が指導

## シルバーリハいわて笑美の会 会員募集

シルバーリハビリ体操の指導は「シルバーリハビリ体操3級指導者養成講座」を受講し、岩手県知事から認定証を受けて指導ができます。町では、養成講座を秋に予定しています。この講座を受講し、一緒に活動してみませんか。養成講座については、後日回覧等でお知らせする予定です。



過去に掲載した  
シルバーリハ体操を  
閲覧できます。



一方井公民館で行われたシルバーリハ体操

## 町にお住まいのがん患者の皆さんへ 医療用補正具購入費用の一部を補助します

健康福祉課 健康推進係(役場1階⑤番窓口) ☎62-2111(内線520)

町は、がん患者の皆さんの精神的苦痛や経済的負担を軽減し、療養生活の質の向上と社会参加の促進を図るため、ウィッグ及び乳房補正具の購入費用の一部を補助します。

- 【対象者】 (すべての要件を満たした人が対象です)
  - ①がん治療の副作用で脱毛が認められる人、または乳房切除を受けた人
  - ②ウィッグまたは乳房補正具を購入した日において、町に住所を有する人
  - ③過去にこの補助金を受けていない人(1人あたり補正具1種類につき、1回限りの補助)
- 【補助対象】 ・ウィッグ(全頭用かつら) ・乳房補正具(人工乳房及びパットなど) ※附属品、ケア用品などの購入費や体内に挿入する人工乳房、体型維持を目的とした補正下着類は対象外
- 【補助金額】 ・ウィッグ 2万円 ・乳房補正具 片側につき2万円 ※購入金額が2万円に満たない場合は、購入実額を補助
- 【申請方法】 購入日より6カ月以内に申請書を提出する必要があります。申請が必要な人は、町健康福祉課健康推進係(役場1階⑤番窓口)まで相談ください。

# スタジオの改修作業を行いました

～外壁に店名、駐車場に看板を設置～

町の地域おこし協力隊が毎月、岩手町の魅力をお伝えします。



改修工事を行ったフォトスタジオ「STUDIO PEOPLE」

Vol. 74

地域おこし協力隊の



## じかん



KOBIRUじかんの「こびる」とは、「農作業の合間の休憩、軽食」の意味。農作業の休憩時間に、気軽に読んでほしいと思いを込めたコーナーです。

今月は、墨谷が担当します。

こんにちは、岩手町地域おこし協力隊ごとクリエイター、カメラマンの墨谷です。3月に大町のフォトスタジオ「STUDIO PEOPLE」の改修工事を行いました。工事では不要だったものを取り除いて、壁と床を撮影に影響のない色合いに仕上げました。店の外からも中が見えますので、ぜひのぞいてみてください。

私は今年の9月末に地域おこし協力隊を卒業予定です。卒業後もこのスタジオを拠点にカメラマンとして活動していく所存です。すでにご利用してくださる人もいてとてもありがたく思います。スタジオ撮影、出張撮影などお気軽にご相談ください。また卒業までにイベントなども考えていますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



# 図書館だより

開館時間 午前9時～午後6時

町立図書館 ☎62-2877

## 新着図書

【実用書】



『ひとり暮らしスタートガイドブック』



『SHO-TIME2.0 大谷翔平世界一への挑戦』



『書いてはいけない』



『おしごとそうだんセンター』

【小説・エッセイ】

ジャンル	書名	著者
小説	県警の守護神	水村 舟
	山の上の家事学校	近藤 史恵
	サロメの断頭台	夕木 春央
	あきらめる	山崎 ナオコウラ
	うまいダツツ	坂木 司
エッセイ	ここはすべての夜明けまえ	間宮 改衣
	しんがりですべて寝ています	三浦 しをん
	ゆるれるマナー	青山 七恵

【児童書】

ジャンル	書名	著者
絵本	落語絵本 ねこのさら	川端 誠
	オニガシマラソソ海	トロール
	きゅつとぎゅぎゅつとおべんとうばこ	山本 祐司
	ひとりぼっちのオオカミ	ハンナ・サリヤー
児童読み物	おしりたんてい あらたなるかいとう	トロール
	ナゾロリ おうごんのようなかいサーカス事件	岐部 昌幸
児童実用書	イチからつくる ホウキ	宮原 克人：編
	こども六法 第2版	山崎 聡一郎

## 図書館に行こう！

【行事予定】

●テビッコ映画会 (対象：小学生)

【日時】5月9日(木)、23日(木) 午後3時～

●おはなし会 (対象：小学校就学前の親子)

【日時】5月26日(日) 午前11時～

5月

赤マスの日は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
			5/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	6/1
2	3	4	5	6	7	8

図書館の新着情報はスマートフォン版サイトから



# まちの文芸

## 短歌

三月の終りにひとり遠出して買ひたる  
うるひ夕餉に副へる

愛木タエ子

常よりも雪の少なき冬なれど北上川の水  
嵩高し

伊藤 一陽

見あぐれば数多の星の輝けりひとつは逝  
きし母と思ふも

岩館 カツ

木星に近づく春のオリオンを遠くに仰ぎ  
窓をどぎしぬ

昆野 功夫

三月の厨の庇を伝ひくる雫の光しばし見  
てをり

志田 悦朗

東京へ行く飛行機の影写る丸い虹見て時  
忘れをり

瀬川 浩美

家建つる金槌の音聞こえくる春日のなか  
にリズムを持ちて

橋本 智代

雪残る傾りに摘みし落のたう味噌和へに  
して孫と舐めをり

山口 國男

## 俳句

春うらら腰の痛さも和らぎで

伊藤 一陽

蹴取りの畝の真直ぐに風光る

遠藤 金作

春光や新車に若葉マーク付け

遠藤 初枝

はるかより躍り来るなり春の川

昆野 功夫

春の土生きる希望を匂はせる

志田 悦朗

落味噌の苦さ味はふ不調法

山口 國男

## 川柳

題詠

「技」

鍋倉るみこ 選

〈入選作〉

年の功経験が技ひねりだす

土橋はつお

棟梁の見事な技にただ見とれ

佐藤 小草

被災してその技を知る輪島塗

山口 國男

「技あり」の瞬間に湧く拍手

自 句

3月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 0組 (0組)

●生まれたお子さん● 1人 (1人)

▼3月

Table with 4 columns: 日, お名前, 保護者, 行政区. Row 1: 4 高畑 あのん 葵暖 単 下野口町

●亡くなられた人● 15人 (20人)

▼2月

Table with 4 columns: 日, お名前 (年齢), 世帯主, 行政区. Row 1: 29 澤田 シトス (98) 勲 芦田内

▼3月

Table with 4 columns: 日, お名前 (年齢), 世帯主, 行政区. Rows include: 2 佐々木 久夫 (85) 智子 下大町, 4 早坂 サカエ (94) 幸一 尾呂部, 8 佐藤 ミヨ (90) 本人 下大町, 11 佐々木 ナツ (92) 本人 久保, 14 上平 春雄 (62) 本人 下横沢, 15 帷子 喜右エ門 (90) 和夫 岩崎, 18 遠藤 キク (95) 本人 下黒内, 19 北上 ヒデ (89) 本人 新町, 19 金澤 ミチエ (95) 本人 白樫, 21 桐ヶ久保 節子 (81) 紀寛 下浮島, 23 佐藤 公昭 (88) とむ子 下大町, 23 遠藤 ニエ (93) 本人 黒石, 28 遠藤 シノブ (73) 貞一郎 新田, 30 高橋 數太郎 (85) 彰 犬袋

組数、人数の（）内は実数です。町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。掲載希望の有無は、届け出の際に役場町民課にお話してください。

人口の動き

令和6年3月31日現在

Table with 3 columns: 項目, 人数, 前月比. Rows: 人口 11,686人 (-89), 世帯数 5,302世帯 (-15), 男 5,727人 (-41), 女 5,959人 (-48)

▼出生1人 ▼死亡20人 ▼外国人住民139人 ▼転入28人 ▼転出98人

5月 町民カレンダー

Table with 4 columns: 日 (曜), 時間, 行事, 場所. Rows include: 1 (水) まなごしのあいり 土地の声を聞く、探る、表す (～6月2日) 石神の丘美術館, 3 (金) 9:00～ 第44回IBC杯ホッケー大会 (高校の部、～5日) 町ホッケー場 不來方高グラウンド(矢中町), 4 (土) 9:00～ 石神の丘 野鳥観察会 石神の丘美術館, 5 (日) 11:00～ 北緯40度公園春まつり 北緯40度公園, 8 (水) 13:00～ 3歳児健診 (令和2年9月14日から10月31日生) 町保健センター, 15 (水) 10:00～ 盛岡年金事務所出張相談 (要予約: 盛岡年金事務所 ☎019-623-6211) ゆはず交流館, 19 (日) 13:00～ 美術館企画展トークイベント [それぞれのフィールドワーク・土地の歩き方] 石神の丘美術館, 8:30～ ゆはずゲートボール大会 町総合グラウンド, 22 (水) 13:00～ 6カ月児健康診査 (令和5年11月生まれ) 9カ月児健康診査 (令和5年8月生まれ) 1歳児健康診査 (令和5年5月生まれ) 町保健センター, 23 (木) 10:00～ 子育てサロン「すくすく」～バスに乗って出かけよう～ 滝沢市, 24 (金) 9:30～ 妊婦教室 町保健センター, 25 (土) 11:00～ 食育食堂 どんぐり山 (小学生以下無料) (要予約: 代表くまがい ☎090-4734-2832) 五日市 生活改善センター, 28 (火) 9:30～ 離乳食教室 町保健センター, 31 (金) 14:00～ 町議会議員選挙 立候補予定者説明会 町総合開発センター

◆ 町税などの納付期限 ◆

Table with 2 columns: 項目, 期限. Row: 軽自動車税 (全期) 5月31日 (金) □座振替日: 5月27日 (月)

6月

Table with 4 columns: 日 (曜), 時間, 行事, 場所. Rows include: 2 (日) 8:00～ 町消防団ポンプ操法・規律訓練競技会 役場駐車場, 9 (日) 7:30～ 町消防演習 町総合グラウンド

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、町ホームページや回覧などでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

情報

インデックス

岩手町役場

☎62-2111

- 問 問い合わせ先
申 申し込み先
☒ メールアドレス

市民後見人の養成講座

盛岡広域成年後見センター 盛岡広域成年後見センターでは、成年後見人の担い手を養成するため、市民後見人養成講座を開催します。町は、本年から養成研修修了者に対し、受講1日につき1,900円の助成を行います。【開催日】 7月11日～9月27日 (週1回、全9回 受講料無料) 【時間】 午前10時～午後4時30分 【会場】 県教育会館(盛岡市) 【定員】 30人※超えた場合は抽選 【対象】 ①～④すべての該当者 ①盛岡広域8市町に在住の人 ②4月1日現在の年齢が満20歳以上70歳以下の人 ③原則すべての科目を受講できる見込みのある人 ④成年後見制度及び活動に理解と関心のある人 【申込方法】 申込書に必要事項を記入し、郵送かFAX、持参により申し込み 【申込期限】 6月12日(水)必着 【問】 盛岡広域成年後見センター ☎019-626-6112

若者のための就職相談会

ハローワーク沼宮内 15～39歳の若者、40～49歳の就職氷河期世代で就職相談を希望する人を対象に就職相談会を開催します。【開催日】 5月31日(金) 【相談開始時間】 ①午後1時30分 ②2時30分 ③3時30分(1組50分程度) 【会場】 ハローワーク沼宮内2階会議室 【予約】 開催日の2営業日前まで 【問】 もりおか若者サポートステーション ☎019-625-8460

いつでも年金情報確認

ねんきんネット 日本年金機構では、パソコンやスマートフォンでご自身の年金情報を確認できる「ねんきんネット」が利用できます。ねんきんネットでは、年金記録の確認や、将来受け取る年金見込額の確認、各種通知書の確認や再交付申請ができます。詳しくは「ねんきんネット」で検索いただくか、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナポータルから「ねんきんネット」にアクセスできますので、利用ください。 【問】 ▼ねんきんネット専用番号 ☎0570-058-555 (ナビダイヤル) ▼盛岡年金事務所国民年金課 ☎019-623-6211

離職者等の再就職訓練

県立二戸高等技術専門校 県立二戸高等技術専門校では、離職者等を対象に再就職へ向けた短期訓練を実施します。【期間】 6月25日～9月24日 【時間】 平日午前9時～午後4時 【会場】 二戸地域職業訓練センター 【対象者】 公共職業安定所に求職申込している人 【募集期間】 5月7日～6月5日 【受講料】 無料(教材費等自己負担) 【応募方法】 ハローワーク沼宮内に申込ください 【問】 ▼二戸公共職業安定所 ☎0195-23-3341 ▼県立二戸高等技術専門校 ☎0195-23-2227

町議選立候補者説明会

町選挙管理委員会 町議会議員の任期満了(令和6年7月20日)に伴う「町議会議員選挙」が7月7日(日)に執行されます。この選挙に立候補を予定されている方に向けて、立候補予定者説明会を開催します。【日時】 5月31日(金) 午後2時 【場所】 町総合開発センター 【その他】 事前申し込み不要 【問】 町選挙管理委員会事務局 ☎62-2111 (内線204)

介護職員初任者研修

社会福祉法人みちのく協会 社会福祉法人みちのく協会では、令和6年度介護職員初任者研修を行います。【期間】 6月5日～11月8日 (月4回程度、全22回の開催) 【受講料】 6万円 【申込締切】 5月24日(金) 【問】 特別養護老人ホーム富士見荘 ☎0195-78-2455

電波利用環境の保護

総務省 6月1日～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波は、ルールを守って正しく使しましょう。 【問】 総務省東北総合通信局 ☎022-221-0641



ワークショップの説明をする佐々木志帆子先生



タイトル画：引木圭太さん(卒業生) (作者から)町の鳥、木、花、北上川の源泉、ホッケーをデザインしました

## かかわりづくりワークショップ

# お互いを知り、より良い学校生活を

沼宮内高の楽しい  
情報発信は⇒⇒⇒

note



沼宮内高の新生入生 21 人は 4 月 11 日、スクールカウンセラーの佐々木志帆子先生を講師に、かかわりづくりワークショップを行い、クラスの仲間と交流を深めました。かかわりづくりワークショップは、初めて出会うクラスの仲間とワークを通じて交流することで、相手を大切にしかかわり方を学び、高校生活により良く適応できるよう、毎年実施されています。

当日は「ウシとうま」、「いいとこ四面鏡」など 8 種類のゲームに取組みました。はじめは、緊張のせいか表情が硬かったですが、ゲームが進むにつれて表情が和らぎ、会話が増えていきました。ゲーム「私たちのお店屋さん」では、地図上のお店の位置関係を推測し、グループ内で情報を共有しながら時間内に地図を完成させました。

また、佐々木先生は「環境の変化は誰にとって



相談しながらワークに取り組む生徒

もストレスが多い。ストレスに強くなるより、賢く付き合うことが大切」と述べ、スクールカウンセラー相談についても紹介しました。

このワークショップをきっかけに、出会って数日の生徒たちの距離が少し近づいたように見えました。

田村 淳一郎 Tamura Junichiro + 増子 博子 Masuko Hiroko

## まなざしのあいのり

土地の声を聞く、探る、表す

4月20日[土]~6月2日[日]

開館時間 / 9:00~17:00 月曜休館 \*祝日の場合翌日

観覧料金 / 一般300円 (花とアートの森共通券700円)

美術館へのお問い合わせ TEL 62-1453

石神の丘美術館 Ishigami Museum of Art

左 石神の丘美術館コレクションより 田村 淳一郎 縮写真《昭和の農村》  
右 ゲストアーティスト 増子 博子《魂》(部分)、上高山 善太郎《木彫り熊》

## 編集後記

本年度より、広報いわてまちを担当することになりました、福士です。人事異動初日からカメラを持ち、慣れない取材に記事の作成と、なんとか5月号発行にたどり着きました。

これまで、町民課、学校教育課、総務課、農林課と渡り歩き、企画商工課は5回目の人事異動でした。長く腰を据えて、経験を活かしながら、岩手町の魅力を町の皆さんだけでなく、町外へ発信できるように頑張ります。また、自分の色を出した広報を皆さんにお届けできるように頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。(福士)

広報いわてまちは、『記者ハンドブック新聞用字用語集第14版』に基づいて記事を作成しています。原則、よるこびかなしみコーナー以外は常用漢字を使用しています。氏名などを掲載する場合も、常用漢字での掲載となります。ご理解をよろしくお願ひいたします。